MARINE SAFETY ADVISORY No. 06-25J

To: Owners/Operators, Masters, Nautical Inspectors, Recognized Organizations

SUBJECT: FRAUDULENT PRACTICES RELATED TO SEAFARER CERTIFICATION

Date: 15 August 2025

STCW 条約で義務付けられている船員資格証明に関する詐欺行為が最近増加している事を受け、弊局の要件と関連する国際規制について、弊船籍 船舶の船主、運航者、船員派遣会社、船長、船員 に注意喚起する。

STCW条約は、船員の訓練と評価に関する必須基準を定めており、条約締約国は関連法規を通じてこれを実施。さらに、各主管庁は、自国船籍船で働く船員の訓練、試験、認証に関して、これらの品質基準が確実に実施されるよう義務付けられている。

昨今、裏書申請の為弊局に提出される船員証明書の内、疑義のあるものが増加している為、国籍以外の政府により、若しくはその政府の権限の下で発行されたSTCW証明書を保持す船員については、追加の書類を要求する場合あり。

STCW条約の要件に完全に適合していない、または不正に取得された疑いのある書類を提出したことが判明した船員は、Reporting Suspected Certificate Fraud (弊局Marine Notice (MN) [1-004-2](#))に従い、弊局は関連する自国規則に基づき船員書類に関する不正行為に対し、行政罰、民事罰、刑事罰を適用する可能性があることに留意する事。

以下に記載されている弊局要件参照の事:

- RMI Maritime Regulations ([MI-108](#)), § 1.06.5及び § 1.06.6;
- Requirements for Seafarer Certification ([MI-118](#)) 2.10 及び 3.2.2;
- Familiarization with National Maritime Legislation ([MI-105A](#)); 及び
- Reporting suspected Certificate Fraud (MN [1-004-2](#))

本船舶安全通知は、毎年弊局によって審査され、特段の記載が無い限り、また置き換え、取り消しが無い限り、発行・更新から1年後に失効します。

MSA No. 06-25J

注) 本和訳はご参照頂き易い様に用意されたものでマーシャルアイランド海事局発行の公式文書ではありません。本和訳とマーシャルアイランド海事局発行の公式英語版内容に齟齬が生じた場合は常に英語版を正とします。